



藤

ガーデニング学習指導員  
山本涼子 (兵庫県)

川西市は兵庫県の一番東に位置する市町村で、我が国における源氏と武士団発祥の地と言われています。川西市の市木は桜で、市花はりんどうです。なお、源氏のシンボルマークは「ささりんどう」で、川西市は清和源氏発祥の地であることを今も語り継いでいます。

住んでいる家の近くに、緑の多い公園も多数あり、明峰中学校という中学校があり、明峰地区の公園などにある白や紫色の藤の花が毎年四月中旬になると咲き始めます。また明峰中学校の横に藤ヶ丘幼稚園があります。その近くを歩いていると中学校の校庭の藤棚で綺麗に咲いている藤の花を毎年五月上旬になると確認することができます。またこの中学校の校章はりんどう型で、校歌の歌詞にも「りんどうの花〜」というフレーズがあります。中学校の近くに藤家姓の方が数人お住まいで、源氏や藤家姓との縁のある地域ではないかと思われま

す。私の旧姓に「藤」がついており、幼少の時より川西市で剣道を習っていたこともあり、この場所と私のご先祖様と縁があったのではないかと思われま

す。住み始めて十二年ですが、川西市という町、父方や母方のご先祖様の事、自分自身の事に多少興味を持てるようになりました。

この地で育つ我が子が賢く優しく健康やかに育ってくれることを願います。

さらに活動の幅を広げていきたい

ガーデニング学習指導員  
松下貴子 (滋賀県)

介護の仕事もしており、休みの日にガーデニングのお教室を依頼されると、寄せ植えなどを広めたり、仕事先の老人ホームの花壇を任せられたりと細々ながらガーデニングに携わっている感じです。

仕事を始めるまでは、ガーデニングの他にハーブの料理教室も行っていました。お庭でハサミと籠をもっていただき、ご自分でハーブを摘んでもらい、お部屋に戻り、ハーブティーを淹れ、効能を説明し、ハーブの名前と香りを体験していただきながら、当日のハーブ料理のコースを説明し、その後、テブルクロスを外し、コース料理とデザートまでを皆様と作り、食していただくというお教室をしておりました。そこから口コミなどでハーブ教室の依頼が来たりしていました。仕事をしながらは難しいですが、植物の持つ素晴らしい香りや色、育てていきたいと思っています。毎回のWeeWeeを拝見し、刺激をいただいています。仕事にも慣れ、余裕ができました。少しずつ活動の幅を広げていきたいと考えています。

カフェの開業を目指して!!

コーヒー学習指導員  
福田吉広 (千葉県)

「コーヒー学習指導員」の資格を得て、早3年を経過しようとしています。

現在は直接的な学習指導員の活動から離れていますが、コーヒーに関する研



究は続けています。特にコーヒー生豆を仕入れて焙煎をすることに関しては、一番の研究課題として行っています。

豆の種類、豆の精製方法、豆の産地(その農園毎)一つひとつ皆、その生豆の特徴により、そのコーヒー豆が引き立つ焙煎度合いは変わっていきます。また、「同じ種類の豆」であっても、収穫した年によつては全く別の味にさえなることもあります。また、焙煎の深さや焙煎をした時の天候状態(主に湿度に大きく左右されたりします)でも、同じ豆を焙煎程度を微妙に変えることにより、その日その日に適した、また、お客様に楽しんでもらえるようなコーヒーを目指して焙煎し、そしてその後に、その日に適したブレンドを心がけています。

以上のようなことから、将来的には「氣象予報士」の資格にも挑戦してみたいと思っています。前もって氣象を予測できれば、季節や天気にも合わせるような焙煎、ブレンドができるからです。

私の目標は、お客様一人ひとりの好みにも対応できるようなカフェを開業することです。もちろんすべてをこなすことは困難、「時間やコスト面」での制約

もあるのが現実です。

それでも少しでも良いから「お客様側に立ったコーヒー作り」をしたいと思っています。「自分の技術を見せつける」ようなコーヒー作りはしたくありません。お客様の心の隅っこで良いから、「あの店のコーヒー、美味しかったね」と思っていただけのようなカフェの開業を目指しています。

応用レシピや新しくチャレンジした料理

ナチュラルフード学習指導員  
瀧上大誠 (熊本県)

今年にはネパールカレーのレシピ自体を自分で考え直したり、どんなカレースパイスが良い味になるだろうと、実際に調理をして試しました。基本のカレー粉を、元のターメリックやガラムマサラに変えて分量を変えながら加えたり、さらにコリアンダーパウダーやカイエンペッパーなども入れてみるなど美味しい仕上がりを目指して試行錯誤をしながら試しました。この試みで良かったのは、カレーを作るのに、全面的にカレー粉に頼らなくとも、様々なスパイスを利用することで、美味しさを引き上げることに気付いた点です。これからも美味しさに挑戦し続けます。

今後の目標は、ナチュラルフードを作るにあたって、難しいレシピに挑戦することは当然ですが、まだ試していない割合に単純なレシピを実施すること、和食のみならず洋食やスイーツも手掛けてみたいなと思っています。これからも頑張ります。

楽しいのが一番!

ハーブ学習指導員  
山路幸代 (三重県)

ハーブ学習指導員になって10年が経ちました。今では、生涯学習センターや公民館講座の依頼をいただき、精油を使ったエアフレッシュユナーやバスボム作りが始まり、ハーブティーの飲み比べやスパイスとハーブを使った料理講座などさせていただいております。

ハーブはとても奥が深く、日常生活に幅広く活用できるので一つのテーマにとどまることなく、どんどん世界が広がっていきます。

私が講座をするにあたって、まず第一に考えることは、どうしたら皆様に楽しんでいただけるかということです。そして、何を伝えたいのかを明確にすることによって、授業の段取りを考えていきます。初心に帰って、私が知っていたこと、また勉強して気付いたことを率直にお伝えすることで、皆様に喜んでいただくことができます。

最近ではスパイスカレーを作る講座をさせていただきました。講義では、スパイスの効能だけでなく、どんな植物のどの部分が使われているのかをタブレットを使って写真で説明したり、実際の各々のスパイスを見て確かめていただきました。その時は、皆様の表情が生き生きとされるのを感じました。調理しているときは、和気あいあいと部屋中に立ちこめる香りと共にスパイスの話で盛り上がり、スパイスカレーと食後のハーブティーをいただきたながら、楽しいひと時を過ごしていただけたと思います。

私自身も講座を通じて、いろいろな方とお話しすることは、とても勉強になり、新しい発見もあります。来ていただいた方が笑顔で帰って行かれるのが嬉しくて、私の次へのエネルギーになっています。これからも、地域の方々の楽しい交流の場となるような講座をしていきたいと思っております。

私の人生散歩道

ハーブ学習指導員  
小熊篤 (新潟県)

時の流れるのが早い日々! そんな季節の中でも楽しく、香りを与えてくれるハーブとの暮らしです。

今年は、気温と湿度の目まぐるしい変化で、植物の生体が安定しなかったように思いました。思いもよらない植物が花開く季節にも巡り合う不思議。

またこの一年は、何かと多忙感を味わいました。それはハーブ講座をする中で、調理実習としてラヴィンダー風味のチーズケーキ作りをした時のことでした。ハーブは芳香を楽しむことやハーブ健康茶



ハーブティーを試飲しながら講義をする小熊さん

や心身の緊張、リラククス効果も期待できるものですが、私はザラメ糖とヒドコートラヴィンダーの粉糖を作り、チーズケーキを焼き上げた後で(皆さんと実習)振りかけた時に、「皆さんからとっても香りが高い初めてのケーキ」と言われて、楽しいアフタヌーンのハーブ講座となりました。また、ハーブや蜂蜜、アロマエッセンスを使い、手軽に楽しめる、様々な香りのお香づくりに挑戦してもらいました。お香が固まるまで1週間から10日程。どんな香りが生徒さんの自宅に漂っているのでしょうか。

また、食育の会の方々からの要望で、年間契約の調理実習をさせていただいております。これも日本創芸教育で習得した勉強が大変役に立っております。リカレント教育のおかげだと思います。私はこれから一人ひとりがより良い個性を生かしていくことができる勉強が必要だと思えます。日本だけでなく外国の人たちと共有できる人材育成の教育などに協力していきたいと思っております。

ハーブの活用を伝える仕事

ハーブ学習指導員  
松ヶ根澄江 (宮城県)

「ハーブを庭に植えてあるけど、どうやって使えばよいか分からない」といった疑問を解決するところから私の学習指導員としてのスタートです。

季節ごとに楽しめるハーブの活用を指導してほしいと公民館からの依頼を受け、一年間のハーブ講座を始めました。

ハーブの寄せ植えを行い、各自で育ててもらい、適期に収穫をして、ハーブ料理の体験、ハーブの手浴、ハーブティーの淹れ方や効能を学び楽しんでもらい、好評でした。講座の生徒様からの提案でハーブを使った料理がレストランの料理として提供されるようになったので、ハーブがたくさん育つようになったのでそれを使った楽しみ方が分かった、蜜燻ハンドクリームがとてもよかったなどと喜ばれました。そこからの繋がりで、また紹介されたり、講師の依頼をいただいたり、人の和(輪)が広がっています。

ハーブにはさまざまな分野があります。ハーブを植えて育てる分野、ハーブ料理の分野、ハーブティーの効能の分野、ハーブクラフトの分野、一回だけの講座では伝わらないので通年の講座がお勧めです。自分も楽しめて、楽しみ方を伝えるハーブ学習指導員の仕事、喜びの顔が見られることが何よりの幸せです。これからも分かりやすく教えていきたいと思っております。

紅茶の魅力伝え続けます

紅茶学習指導員  
鈴木和美 (愛知県)

三年前、紅茶を専門とする店をオープンしました。地域柄、なかなか紅茶が受け入れてもらえず苦戦の毎日。紅茶の魅力伝えたい一心で、自身が学んだことをレポートにまとめ、配布したりし口と足を動かし、皆様に伝え続けました。

紅茶は身近な健康飲料であること。どんな食にでも合わせることが出来る万能飲料であること。水分補給と共に栄養も

同時に摂れることなど伝え続けています。今年の六月にはスポーツ栄養学の先生をお招きし、食と紅茶のセミナーを開催。受講された皆様へ紅茶液を使用した料理を提供し、食との相乗効果を伝え、紅茶液を料理に使うことで、美味しくさっぱりと食べることが出来ることを体感していただきました。

日頃ご来店してくださるお客様には、食事に合わせた紅茶を提案させていただきま。他、その時の体調や気分に合わせてセティングをし、なぜこの紅茶を選んだのかなど説明し、コミュニケーションをとるように心がけています。

現在では紅茶をより楽しんでくださるお客様が増え、日々やりがいと喜びが増しています。毎年11月1日の「紅茶の日」には、店内で立食パーティーを開催し、ティーフードを沢山作り、日頃の感謝の気持ちを込め、皆様に紅茶と食事を楽しんでいただいています。

今後も自信が学び、皆様に紅茶の魅力を伝え続けていきます。

### ハーブテイ作りの楽しみ

ハーブ学習指導員

池田美代子 (長野県)

長野県上田市の西、浦里(今はこの地名はありません)に、信州うらさどハーブ園があります。

裏山で大事に育てたハーブを摘んで漬...  
信州の清んだ空気のナチュラルドライ...  
みんな手作りのブレンドハーブティー...

20年前は変貌していく街を想像しながら、せめて自分の周りの自然を見つめて大事にしたいと思っていました。機械の入りにくい裏の傾斜の土地をどう活用したらよいか、思案をしていた時にハーブに出会いました。

そして、農業経験のない私が鋏と鎌で、コッコツと亀の歩みでハーブを植え、育てて、月日が経ちました。振り返ってみたら、浦里の風景は20年前のあの時とあまり変わらず、多少の人家が増えたぐらいです。

しかし、裏山の小さなハーブ園は一年を通して、100種類ほどのハーブやハーブ園を彩る花が育っています。小鳥や蝶の種類も増え、四季を楽しませてくれるまでになりました。薫るハーブ、個性の強いハーブ、薬効のあるハーブを知ること、ハーブの特性を生かしたブレンドハーブティーを実店舗やネット販売をしています。

これからも、変わらないでほしい自然環境の中でワークショップやマルシェ等で、ハーブの効能や使い方をお伝えしていきたいと思っています。

自然の恵みで健康を維持できたら、素晴らしいと思います。

### 文化教室で講座を開設しました

庭園技能学習指導員

横井重則 (愛知県)

先日はWeWe18号に掲載していただき、厚くお礼申し上げます。また名古屋市教育委員会、生涯学習センターに貴会より推薦していただきありがとうございます。その甲斐あって、名古屋の三

大文化教室の一つ、中央ライフカレッジで、昨年春講座を依頼され3か月間、講師を務めました。その時の評判が良かったので秋の講座(10月12月)も、是非に依頼され、引き受けました。そして又、今年の春3度目の春講座(4月6月)に講師を務めることになりました。

今年の2月に70歳になる私ですが、このような有意義な経験ができるのも、貴会認定の学習指導員の資格を取得して、そして推薦していただいたお蔭の賜物であると感謝しております。

中央ライフカレッジの秋の講座のパンフレット

2019年10月スタート  
庭木の知識と手入れ  
~自分で庭の手入れができるように~  
(10月~12月の3ヶ月講座)

受講料(1名) 3ヵ月110,000円~11,300円  
受講料(3ヵ月3,500円/月(税込) 全6回)

1回(10/15) 庭木の基礎知識  
2回(10/22) 庭木、庭木の仕方  
3回(11/5) 庭木の手入れ  
4回(11/12) 庭木の手入れ  
5回(11/19) 庭木の手入れ  
6回(12/3) 庭木の手入れ

お問い合わせ先  
中央ライフカレッジ  
0120-228-836

### 市の要請を受けて活動しています

庭園技能学習指導員

古幡深志 (長野県)

長野県安曇野市の生涯学習人材バンクに登録をし、現在は第36回全国都市緑化信州フェア、信州花フェスタ2019に市より企画からの参画の要請を受けて参加。何かしらの役に立てればと活動中。

### 挑戦は続く半学半教の学習指導員を志して

庭園技能学習指導員

中村縁 (北海道)

私は、平成29年の定年



退職後に心豊かに充実したセカンドライフを送りたいと思い、長年の趣味である盆栽や庭園鑑賞をさらに深く学習したいという思いから庭園管理士や盆栽士の資格を取る目標を立てたのです。

若いころの趣味である登山や溪流釣り、大自然の中で吸い込む緑薫る空気の心地よさに触れ、四季折々の山の変化を感じながら、山岳に咲く可憐な植物に魅せられて、高山植物盆栽を始めたのが切っ掛けでした。

長年に亘り、庭園づくりや盆栽づくりに関する書籍をかき集めては、自己流で樹木の手入れや盆栽制作に没頭してきたのですが、定年を契機に、より深く庭や盆栽に関する専門的な知識を身に付け、資格を取り充実した人生を送りたいと考え、庭園管理士や盆栽士の資格取得に挑戦したのです。

そして庭園技能学習指導員の資格取得チャンスにも恵まれ学習指導員になったのです。

日ごろからお客様から信頼を得て、継続して仕事を頂く為には、丁寧で専門的な技術を実践し、樹木の特性を生かし、剪定後の樹形の変化を予測し手入れしており、その後に家主の方から喜ばれる事が何よりも励みとなり日々研究努力しているところです。

人は誰しも緑豊かな環境に囲まれて心豊かに暮らしたいと考えていると思

ます。  
庭木の成長を楽しみながら、四季の移り変わりを感ずることで、心に安らぎと余裕が生まれ、それが明日への活力と繋がります。

現在は「中村庭園管理舎」という名称で庭園管理の仕事を行い、シルバー人材センターへも登録し活動しております。町内会や市のボランティア作業を中心に庭木剪定や冬囲い指導、樹木の年間管理指導等を行っており、庭園技能学習指導員の資格を有効活用し、社会奉仕活動もしております。

半学半教の精神の基に、地域の方々を中心に仲間とともに学をモットーに、「庭木手入れ講座」や「盆栽手入れ講座」の開催を計画しており、受講生用の学習資料作成に奮闘中です。

将来は経験を重ね、シルバー人材センターで庭園技能の講師を務め、後輩の育成に当たりたいと考えております。  
今後も挑戦を続ける庭園技能学習指導員として活躍して参りたいと考えております。

HP <https://tomuna777.amebawnd.com>  
ブログ <https://ameblo.jp/tomusoyanaka>

## 美しい景観を取り戻すための管理作業

庭園技能学習指導員

小次功晃 (大阪府)

大阪府岸和田市の職員として、市立小学校、幼稚園の校園庭管理にあたっています。

学校は、長年放任放置された樹木が高木化したもの、また、過去に無計画に植樹された苗木が成長し、姿が乱れ、複数の木がひしめき合い、つまり過ぎてお互

いの伸長を阻害している状態。園児、児童に危険な状態、またそれらが原因で病気が蔓延している状態、昼でも薄暗いほど鬱蒼と茂っている状態、それら全てのために著しく景観を損ねている状態など様々な環境や症状を抱えています。

その主たる原因は、やはり、校庭の管理不足と知識不足にあると思われ、成長した時の姿を考えて植樹されていけばいいのですが、たいていは、まだ小さい苗木を遊具の傍に植えていたり、詰めて植えていたり、日当たりの悪い場所に陽樹を植えていたりします。それらの樹木を整枝剪定、間引き、時には伐採、弱ったものは手当てし、取り木、株分け、また新規に植樹します。なかなかすぐには改善しませんが、日々努力を続けています。また植樹としては、マツ、イチヨウ、カイヅカイブキ等の針葉樹、サクラ、カエデ等の落葉樹、モチノキ、カシ、ツバキ等の常緑樹、又、低木の花木類、特殊樹木、果樹等多岐にわたり、庭園技能講座で学んだことを最大限活用し、実践しています。

## 定年後の生活を楽しんでいます

庭園技能学習指導員

齊藤成元 (青森県)

40年近くのサラリーマン生活も定年を迎え、これから何をしていくか思案の中、自分の家の庭の手入れだけでも出来れば、と思つて始めた庭園技能学習でした。今は、シルバー人材で夏場は庭木剪定、冬場は樹木雪囲い・雪片付け作業とIT企業からの転身でがらりと変わった生活

環境の変化にも、今は余暇の畑での野菜作りや自作の果実酒づくりに詩吟も加え、老後の楽しみとなつています。また、公民館事業で庭木剪定講座を開催し、自ら講師役を務めております。その際、教材は近くの学校校地内の桜や松、イトヒバナなど、樹木剪定の学校支援ボランティアにより、講座参加者も受講料は無償と一挙両得です。ただ残念なのは、参加者数がいまいっ少ないことです。

シルバーの剪定作業も最近は、伐採解体が増えてきています。  
ブロック塀より生垣で心の癒しをと啓蒙を続けていくつもりです。

## 人生を豊かにする魔法

紅茶学習指導員

栗飯原政美 (静岡県)



以前2年半ほど紅茶専門店に働いていた経験があり、辞めてから紅茶の香りに包まれて仕事をしていた時の幸福感が忘れられず、紅茶の事をもっと知りたくて、紅茶コーディネーターの資格を取得しました。  
紅茶教室を初めて6年目になります

が、当初先生になるつもりはまったくなく、ただ、自宅で開いたティーパーティーにお招きした方から、こんなに美味しい紅茶が淹れられるのなら教えてと言われた事がきっかけで開いた教室です。口コミで30名ほどの方が通つてくれました。そこで困つたのが、レッスンの進め方や年間計画など、教室を開くのに、まったく独自で始めたため、どうやって教えていけばいいの？ 時間配分は？ 注意する事は何？ 何もかもよくわからなく

て、先生として初めての経験(笑)。思い出しただけで、穴があったら入りたいほど恥ずかしい失敗談沢山あります。そこで役にたったのが、学習指導員の勉強でした。生涯学習とは何か？ から教室の開き方進め方、チラシの作り方、チーム対応の仕方など幅広くご指導いただき、学ぶ事が出来たおかげで、先生として歩き始めていく事が出来ました。

今でも指導本は、すぐ取り出せる所にあります。緊張し、人前に出るのが苦手、時には胃が痛くなる事もしばしば。教室を始めるのも半年悩むほど。そんな私なので更に自信をつけるため、ティーインストラクター資格、ティーコンシェルジュ資格の取得をして、一昨年には紅茶のブレンド販売の依頼をいただき、自分のブレンドした紅茶の販売も少しずつ行つております。

サロンドテA I (アイ) 紅茶教室って、どんなお教室？ そう聞かれて、ひとりで伝えるとしたら体験型紅茶教室と最近呼んでいます。紅茶を淹れたり、アイステイなど様々な紅茶の楽しみ方を体



験出来るので、すぐ家に帰って実践出来て、家族や友人にも喜ばれましたと、とても好評いただいております。

数年前、老人ホームで数回に亘るティーパーティーを開きました。最初は会話もなく静かで、紅茶を飲んでいくうちに会話が弾み、3時間たつても終わらなくて、結局1人5杯も飲んで、最後は笑顔で終了。本当に楽しいティーパーティーを開く事が出来ました。

最近ペットボトルの普及や手軽なティーバッグへの人気が高まっておりすが、茶葉からポットを使って淹れる紅茶は、そんなに特別大変な事ではないような気が致します。

ほんの少しの間と時間が必要にはなりますが、むしろ丁寧に茶葉から淹れる一杯は、本当に美味しく心を癒し元気にさせてくれます。

『心を込めて淹れる一杯の紅茶には、人生を豊かにする魔法があります。』

紅茶教室のパンフレットの表紙には、こんな言葉を記載しております。美味しい紅茶を飲みながら語り合う間には、喜びや笑顔が溢れています。喜びが多く、楽しい時間と笑顔が続いていく事が、豊かな人生へと繋がっていくのではないのでしょうか？

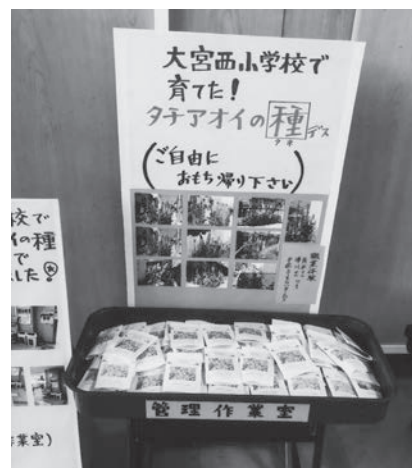
今まで静岡市内の自宅サロンを拠点とし、公民館、老人ホーム、個人病院、大手企業、イベント会場など様々な所で紅茶を淹れてきました。今年に入り、静岡市内だけでなく、市外そして東京へと紅茶のレッスンに出かけております。将来は、海外の様々な所で紅茶を心を込めて淹れ、喜んでいただき、その喜びの輪

が広がっていくのが私の夢です。そして、益々皆さまに喜んでいただけるよう努め、学び続け、人生を豊かに過ごしていきたいと思います。

### タチアオイの種を無料配布

庭園技能学習指導員  
野田克哉 (大阪府)

大宮西小学校で育てたタチアオイの種を旭区役所で無料配布しました。



### ハーブの世界

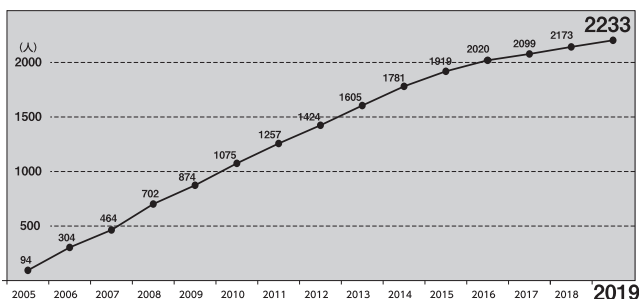
ハーブ学習指導員  
佐藤悦子 (広島県)

私、勝手にですが、いつも思うのです。ハーブの世界のことではないだろうか。ハーブを育てている方には共感して頂けるかと思えます。シーズを収穫するまでは、恒河沙(かんがし)ガンジス河にある無数の砂のように数えきれない程多量のごとく炎天下の作業が続きます。春から秋にかけては、刈り取っても刈り取っても伸びてきて減らない。乾燥させてストックします。やがて妙なる香りに。美味しい食事に…。そして周りの方にグッズを届けたら…。喜びは広がります。どんな仕事にも言えることでしょう。それぞれの作業の先に喜びはあるということ。まだ私、法の入り口に立ったばかりですが、ハーブの香りは、外からの香りということになります。やがて、内なる香りに…。内面的な香りが供わるのではないかと思います。疲れた体が癒されると、優しい言葉も出てくるというようにでしょうか。太古の昔、ハーブと宗教と医学は、一体であったと学習しました。その効果を皆様のお役に立つならと、ボランティアを中心に活動しています。病院の屋上花壇にハーブを。家族の愛に恵まれない子供達へグッズを。悩みを抱える方を支える会。ほかへハーブのお風呂(ハーブで作った入浴剤)などを届けています。(調合には皆様の健康と幸せをの願いを込めます)

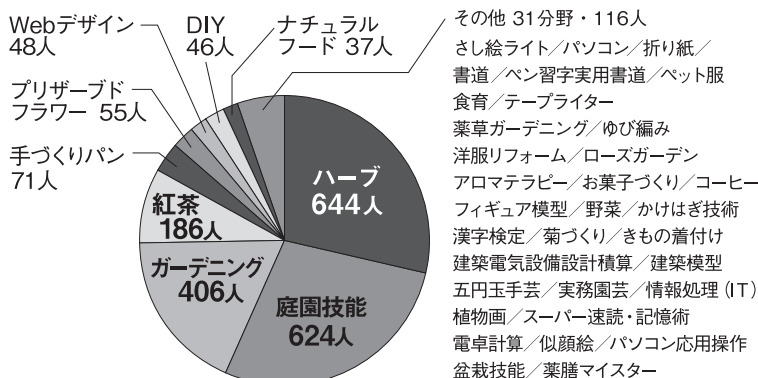
## 「学習指導員」認定登録者の現状

今号では、新規登録者の年度別推移と、分野別登録者を紹介します。

■学習指導員新規登録者 年度別推移(累計) 2020年2月2日現在



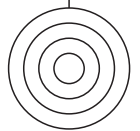
■指導分野は多彩です。全44分野の学習指導員が地域で活動中です。





# 学習サポーターは「道づれ」

白石克己 当協会理事 元・佛教大学教授



年賀状を書くとき、自分を取り巻く人間関係について考えることになります。毎年、必ず出す相手。今年はどう出すのをやめるかと迷う相手など。年賀状を出すかどうかと思いつく相手は、私たちの人生行路を見守ってくれる「道づれ」です。

## 人生行路には「道づれ」

人生も旅と考えれば、人生行路にもさまざまな「道づれ」がいます。家族、学校、仕事、近隣社会などで会ったり別れたり、親密になったり疎遠になったりする人がいます。この「道づれ」たちのサポートを受けながら、私たちは成長してきました。

しかし「道づれ」はみな同じ親密度ではありません。温度差があります。

家族や親友のようにきわめて親しい人たちから、同僚や上司のように仕事上で一時的に親しかった人まで、親密の程度には差があるものです。

学校時代は親友であったのに、大人になると消息すら知らない友人がいます。仕事では異動・転勤、転職、退職のために人間関係の出入りが複雑です。スマホのアドレス登録を修正するように、です。

もちろん職場は移っても交際を続ける重要な人物もいます。

## 「道づれ」のネットワーク

学者はこの人生の「道づれ」たちをコンボイ（護送船団）とよびます。大型の船にはそれをサポートするさまざまな船団が必要です。護送船団なしには長い航海を続けることは困難です。人生行路でも自分を見守ってくれる家族や仕事や趣味をサポートしてくれる仲間たちがいます。

このコンボイは同心円で考えることができます。真ん中にきわめて親しい人たち（配偶者や親友など）がいます。これを中核に、外側の円周にはその場かぎりの関係で、加わったり消えたりする人たちがいます。外側の人物は転勤、転職、転居などとともに消えたり増えたりする人が取り囲んでいます。細かくいえばこの外側の層と中核の人との間に、親密度が中間的な人もいるでしょう。

## ネットワークの充実

人生行路をこのコンボイのネットワークで考えると、内側も外側も、増えたり減ったりします。子どもの結婚や孫の誕生、責任ある役職に就いたときなど

は、ネットワークは複雑に入り込んできます。だから「忙しい」のです。

逆に、一般に高齢期になると、退職などを機にネットワークの網が粗くなります。外側はどんどん減り、中核の家族や親友だけに限定されます。特に、男性は地域社会との関係が弱いので、「道づれ」が妻や孫、旧友ぐらいに細ります。細った「道づれ」を充実させるひとつの方法は趣味・スポーツの仲間を増やすことです。

趣味のネットワークは仕事のように利害関係に縛られません。現役の人から、趣味の世界では職業上の名刺の肩書から自由になれます。半径五メートル程度の職場の人間関係にわずらわされません。会社用の仮面をつける必要もありません。そのうえ、家族・親戚などの血縁とは異なり、自分でメンバーを選ぶことができます。

江戸時代のように身分制の封建社会でも、身分にかかわらず趣味のネットワークがありました。俳句好き、歌舞伎ファン、園芸の愛好家などの「連」（れん）とよばれるネットワークがありました。この仲間に入れば身分を離れて学習サポートを受けることができ、また自分の作品や芸をサポーターに伝えることができ



ました。俳句をやる人が俳号を名乗るように、身分と関係ない名前でも自分らしい表現や生き方が追求できました。

この意味で学習指導員は学びのサポーターとして、サポートしたりされたりしながら、ネットワークをかためることができ、「情けは人のためならず」といいます。人様をサポートすることによって、自分がサポートされることにもなります。

コンボイも充実します。

# 学習指導員交流会が開催されました!

去る令和元年11月23日(土)、東京都千代田区にあるプラザエフにて、学習指導員交流会が盛大に開催されました。この交流会は、当協会主催の生涯学習奨励表彰式と同時に開催され、全国から26名の学習指導員の先生方がお集まりになりました。交流会には本紙WeWeに「半学半教」を連載の白石克己先生も出席され、学習指導員同士の情報交換や地域での活動報告など充実したひとときを過ごしていただきました。交流会では、中村縁さん(北海道)、栗飯原政美さん(静岡県)、内山田義輝さん(茨城県)、名古屋美千夫さん(神奈川県)が日頃の地域での活動について挨拶をいただきました。◎令和2年度の学習指導員交流会は本年11月開催の予定です。多数のご参加をお待ちしております。詳しくは後日ご案内いたします。

## あなたの ご寄附で育む 生涯学習社会

### 寄附のお願い

#### 税法上の優遇が あります

学習指導員の養成・認定事業などを通じ、当協会は生涯学習社会の実現に向けて、様々な事業を進めています。当協会の事業に賛同する皆様の暖かなご厚志で、さらに拡大・充実を図っていきたく存じます。ぜひご寄附の程お願い申し上げます。本協会へのご寄附は、税法上の優遇措置が適用され、所得控除、税額控除等が受けられます。詳しくは当協会ホームページをご覧ください。  
<http://www.jais.or.jp/kifu/>



交流会に出席された学習指導員の皆さん



白石先生による講演

## 学習指導員名簿 2019年2月1日~2020年1月31日資格取得者 名簿公開を希望しない方は除く

※下記の個人情報、各人の諸活動に資するためのものであり、(公社)日本通信教育振興協会ではその趣旨に基づき掲載しています。下記の情報を活用される場合は、その意図を理解され、十分にご配慮をお願いいたします。

庭園技能学習指導員		ハーブ学習指導員		ナチュラルフード学習指導員	
中村 縁	北海道札幌市	石川 充幸	宮城県加美郡	清治 ひさ子	山形県尾花沢市
片山 和己	宮城県富谷市	中島 柳子	埼玉県三郷市	齊藤 紀美子	東京都調布市
吉田 光義	秋田県大仙市	山岸 秀美	石川県金沢市	高橋 砂絵	東京都中野区
緑川 軍一	福島県いわき市	上原 のりこ	長野県佐久市	三友 恒久	東京都国分寺市
中島 和之	埼玉県戸田市	岡本 由紀恵	大阪府大阪市	佐藤 裕美子	神奈川県川崎市
石田 忠人	千葉県千葉市	小川 美奈子	広島県広島市	森川 妙子	神奈川県川崎市
宮下 秀孝	東京都立川市	山口 真由美	福岡県福岡市	青木 真弓	新潟県長岡市
坂口 尚	神奈川県大和市	萩尾 泰宏	熊本県熊本市	伊藤 真里	愛知県一宮市
永守 千景	神奈川県横須賀市	池田 麻美	鹿児島県鹿児島市	蟹江 彰彦	愛知県東海市
橋本 清児	石川県小松市	紅茶学習指導員		岡本 力也	大阪府交野市
鈴木 満彦	岐阜県多治見市	三浦 久美子	福島県会津若松市	曾我 和代	福岡県北九州市
田中 清光	岐阜県各務原市	宮田 早恵	東京都世田谷区	水田 博子	福岡県北九州市
田中 弘美	岐阜県可児市	手づくりパン学習指導員		仲宗根 智恵美	沖縄県那覇市
小島 禎	静岡県磐田市	渡邊 泰子	北海道伊達市	薬草ガーデン学習指導員	
金津 博利	愛知県豊田市	村松 礼加	神奈川県藤沢市	塩野 由美	神奈川県川崎市
栗田 正人	愛知県江南市	谷村 幸子	兵庫県西宮市		
佐藤 昌彦	愛知県名古屋				
北井 貞一	京都府福知山市				
石井 太賀男	大阪府大阪市				
岡田 博己	大阪府和泉市				
川田 剛司	大阪府寝屋川市				
貝坂 哲夫	兵庫県神戸市				
延原 淳子	岡山県勝田郡				
鎌田 和信	香川県高松市				
喜多 恵二	佐賀県佐賀市				
ガーデニング学習指導員					
三宅 裕	宮城県亘理郡				
瀬井 武夫	埼玉県川口市				
藤 タツ子	東京都葛飾区				
坂田 清美	新潟県柏崎市				
一柳 敦子	岐阜県羽島市				
阿部 彩	愛知県東海市				
高原 純子	大阪府寝屋川市				
長濱 静代	大阪府枚方市				
藪 加代子	大阪府岸和田市				
駄場 恭子	兵庫県川西市				
田邊 優子	和歌山県和歌山市				

学習指導員の方々へのお問い合わせは通教振事務局(TEL:03-5213-5534/FAX:03-5213-5596)へお尋ねください。

JAIS ホームページ <http://www.jais.or.jp/>



発行/公益社団法人 日本通信教育振興協会  
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10 山京ビル本館303  
●お問い合わせ tel.03-5213-5534 fax.03-5213-5596  
●ホームページ <http://www.jais.or.jp/> ●メールアドレス [info@jais.or.jp](mailto:info@jais.or.jp)